

「学生アルバイト」などに係る相談事例(茨城局内)

茨城労働局雇用環境・均等室

事例1 【残業代未払い】

塾講師の学生アルバイトとして勤務。終業後に清掃や資料作成をさせられているのに、指定された時間で就業したことにされ、残業代が支払われない。

事例2 【労働時間管理(賃金未払い)】

小売業の学生アルバイトとして勤務。終業後も店長と30分から1時間残って仕事をしているが、その時間が正確に管理されていないように思われる。タイムカードが修正され、午後2時にタイムカードを押しても1時29分となっていたりするので、アルバイト代にも反映されない。

事例3 【勤務シフト(解雇)】

シフト制であること、時間給であること以外はほとんど説明を受けず、労働条件通知書の交付を受けないまま勤務してきたが、授業とぶつかってしまうのでシフト変更の相談を店長にしたところ、いきなりクビだと言われてしまった。

事例4 【いじめ・嫌がらせ】

飲食店に学生アルバイト(男性)として勤務。親睦会の席上、余興だということでも上司からズボンを脱ぐように命じられ、嫌々従った。人権侵害であると思い、翌日退職を申し出た。